**議　事　録**

**と　き　令和２年１１月１４日（土）**

**ところ　秋田中央市民サービスセンター**

**参加校　秋田南、金足農、角　館、能　代、秋田商、秋田工**

**秋田西、新　屋、秋　田、鷹　巣、大曲農、横　手**

**計１２校・１５名**



・５月上旬　　　（GW期間）　　　　　　　　　　　　　　　５件

・５月中旬～下旬（高校野球地区大会・県大会あり）　　　　　１件

・６月上旬～中旬　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２件

・８月上旬～中旬（お盆時期）　　　　　　　　　　　　　　　５件

・８月下旬　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２件

・その他（　　月　　　頃）

※複数回答あり

＜お盆時期開催要望のご意見＞

①お盆時期だと参加者集めが容易であり、特に夏休み中の学生が参加しやすいため、昨年と同時期（お盆）開催で検討してもらいたい。

　②毎年８月の第２週（お盆）開催で固定し、「今年もお盆はOB戦！」と浸透していけば各OB会内での参加者集めが楽になっていくのでは？

　　（「今年の開催日は・・」との周知が不要になる。）

＜８月の夏休み期間中開催要望のご意見＞

　①当校は若手OB（特に学生）をOB会活動に取り込む事を参戦する理由の１つとしているため、若手OBが参加しやすい時期（夏休み期間）で検討してもらいたい。

＜ＧＷ等、連休時開催否定のご意見＞

①ＧＷは家族を含めた各種イベント（スポ少等）が多く、避けてほしい。

②ＧＷの開催は子供の大会だったり、それぞれの野球チームの試合があったり等で参加者を集めるのが非常にきつい。準備期間は短くなるものの8月開催がいいと感じている。

③大会自体の進行を考えれば連休がいいとは思いますが、家族がいる身が多く、連休だと選手集めがなかなか大変です。できれば避けて頂けると助かります。

（議事録）

マスターズ甲子園の準備期間を設けるために今年は５月開催とした。

しかし、アンケート結果で５月と８月の２つに別れている。

・５月の際に参加者集めをしたところ、個人や家族の都合で参加者が集まらず、辞退しなければならない状況であった。

・各校の都合もあるが、夏休みでもあり、また各種野球大会が一端落ち着く８月

開催で行えないか？

・球場が取りやすいのはどちらなのか？

球場が取りやすいのは８月。

５月開催について意見がないため、マスターズ甲子園までの準備期間はタイト

になるが８月でいいか？

各校異論ないため、来年は８月開催とする。



・今年同様、代表者による抽選会のみを開催　　　　　　　　　９件

・代表者のみで抽選会と懇親会を開催　　　　　　　　　　　　２件

・各校１０人～３０人の参加者で、抽選会・懇親会を開催　　　２件

・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　）

＜各種ご意見＞

　①懇親会への参加者を集めもまた難儀な作業の１つになるので不要。

　②懇親会の準備も大変ですので、１０回大会等のある程度節目の年に盛大に開催してみてはどうでしょうか？

（議事録）

例年通り、抽選会は大会開催日の概ね２ヶ月前とする。

抽選会後の懇親会については、不要の意見が多数のため開催しない。



・準決勝・決勝は別として、極力１日１試合としてほしい。　　３件

・連日の拘束や集合・移動を考えると１日２試合でもいい。　　９件

・どちらでもいい。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１件

＜各種ご意見＞

①１日２試合でも、参加者さえ確保できれば乗り切れる。

②１日１試合だと大会期間すべて拘束される（勝ち進むとですが・・）。

その都度の移動や選手集めが大変。極力少ない日数にしてほしい。

③ナイター開催だと参加者が増える。

（議事録）

連日の拘束を避けるため、今年はトーナメントの山を右と左に分けて開催した。

ただし、１日２試合となるOB会が出るリスクもあるが、次年度はどのようにいたら良いか？

・拘束や移動の負担も考え、今年同様で構わない。

各校異論ないため、今年と同じ試合進行とする。

③ナイター開催については、照明設備使用で経費の増額が考えられる。

　参加料の負担が増やさないでほしいという意見も多いことから、開催は困難で理解して欲しい。

各校異論ないため、ナイター開催は棄却。



＜各種ご意見＞

①経費は今よりかからない内容であれば・・。考えておきます。

②甲子園予選ということで気合いは入りますが、お金を掛けて大会自体を飾る

のではなく、秋田県から甲子園初出場することをメディア等へ大々的に宣伝し、

今後の参加校増加となる活動に徹してはどうか？

③予選会に参加した各チームから、優勝チームに対して支援金を贈呈するよう

な制度あればいいと思う。

　各チームが関連企業やチーム登録者などから募金して、1チームあたり　3万

円～5万円で統一して決めて贈呈できれば、優勝チームの負担もかなり軽減さ

れることと思われる。

　大会が全て終わってから、全チームが集う懇親会（壮行会）を開催し、その会

の中で各チームからの支援金の贈呈式を設け、各チームの代表者から優勝チ

ームの代表者へ贈呈するような形がいいのでは。

④参加校ＯＢ会だけで完結するのではなく、現役高校生になんらかの支援がで

きるような仕組みづくりが必要と考えます。

⑤参加料を値上げして一定金額をプールする。

　プールした金額から甲子園に出場するチームに寄付金支出する。

　プールした金額から本大会に出場する高校に寄付金を支出する

⑥激励金は統一

（議事録）

事務局

②今年予定通りマスターズ甲子園が開催されていれば、某TV局より、優勝校が甲子園出場するまでを密着取材させてもらいたいとの依頼があった。

また、AAB秋田朝日放送も今年の大会の模様を取材してもらった経緯がある。次年度も取材依頼があるかわからないが、引き続きマスコミ各社に広報していく。

③⑤⑥

優勝校の出場経費軽減のため、各校が助成金や激励金として一部負担する意見はありがたい。

とはいえ、OB会費は現役選手を補助するためのお金であるため安易に負担するのも難しい。何かご意見は？

・OB会とは別でマスターズ用の会計を作成している。そこから支出は可能。

・マスターズに参加した選手で集めて負担するのであれば問題ない。

・各校同じ金額で統一してもらいた。

一律２０，０００円の支援金負担とする。

秋田県勢への支援金であり、参加費は増額しないがこの点は理解してほしい。

各校異論無いため可決。

④現役高校生への支援や関わりについては、学生野球憲章に抵触する場合が多々あり、今後の検討課題とする。

⑤今後検討する。



＜経費関係についてのご意見＞

①単純にOBで野球を楽しむ企画にし、参加校が負担額等で難儀することがな

いよう、最低限の出費で参加できるようお願いしたい。

②参加料等をこれ以上は増やさないで頂きたい。パンフレットの廃止等も考え

られるのではないか。（逆にボールパークの会員が増えるよう、冊子にメンバ

ーを載せて会員を募るとか）

③盛り上がる企画は大変ありがたいでのすが、それ伴う経費として参加料が増

額にならないようお願いします。

④参加者で経費を割るとしており、参加者が少ない場合は金銭的に厳しいこと

から参加費や経費の増加がないようにお願いしたい。

⑤増額無しで出来るのであれば。

⑥「最年長プレーヤー賞」等あれば・・・

＜規則関係についてのご意見＞

⑦相手校の人数不足については交流戦なので多少の融通はOKだったが、甲子

園予選時は人数不足等の際の対応について明確にした方がいいと思う。

⑧今年も35歳以上で出場できる人が一人足りなかった。次年度そうなると勝ち

上がれないということになるのか。

⑨試合時間が不足なので、カウント1ボール１ストライクから始め、2ストライ

ク後のファールは３球で三振とすれば、試合進行が早まる。

（甲子園予選の場合は除く）

⑩来年は甲子園予選になるが、甲子園予選でない年であっても秋田県交流戦の

ルールは甲子園ルールに統一するべきと考えます。

⑪日程的な制約もあると思うが、34歳以下・35歳以上の試合で時間制限をなく

しイニング制にし34歳以下は盗塁制限を撤廃する。

＜運営関係についてのご意見＞

⑫本部の手伝いを選手ではなくアルバイト等で対応してもらいたい。

　経費については、参加チームから相応分の金額を徴収するなどして対応して

ほしい。

　ボールボーイ、グラウンド整備については、これまで通り各チームへ要請する

方法でいいと思うが、現地に早く集合したり、試合が終わってからも球場にい

なければならないような業務は、アルバイト等で対応できれば試合に専念でき

るのではないかと思う。

　あと、集合写真は必要かどうか各チームに確認してほしい。

　それにかかる費用をアルバイト代に回せるので。

＜背番号の義務付けへのご意見＞

⑬ユニホームが全員分現段階でなく、また当日でないと参加者が確定できない

ため、経費面も含めて背番号なしでもやれないものか。

⑭背番号の義務付けについてですが、今年の出場準備を進める中で、参加者数が当日まで確定できないため、参加予想人数以上に背番号を用意（購入）しなければならず負担が大きいという事がありました（結局今年は必要なしで用意しませんでしたが・・）。

背番号以外で別途対応できる方法を検討してもらいたいです。

（議事録）

①②③④⑤

参加費については現状の２０，０００円で維持していく。

⑦⑧

これまでの交流戦は、参加者不足であっても対戦校の了解があれば容認してきた。ただし、甲子園予選となれば参加者不足のまま優勝すると、後々もめる要因にもなる。

事務局案としては、参加者不足の場合は対戦校の了解をもらい試合は開催。ただし、結果に関係なく敗退とする。

折角球場に集まったのに、試合をせずに帰るとなるのも気の毒なのでせめて１試合だけはとの考えだがどうでしょうか？

・１～２回戦はこれまでどおり対戦校の了解で通常試合とし、準決勝・決勝は

事務局案ではそうか？

・甲子園予選のため明確にした方がよい。しっかりと参加者集めをし、３５歳以上が１０人以上いれば試合は成立する。

事務局案で賛成。

他校異論ないため、参加者不足の場合は対戦校の了解をもらい試合は開催。た

だし、結果に関係なく敗退とする。

⑨⑩⑪

秋田ルールは、参加したOBがいくらでも多く出場できるよう配慮したルールとしている。

盗塁を解禁すれば、牽制球が増える。盗塁に関係した暴投や悪送球で試合時間が減る。これを避けるため暗黙のルールとしている。

また甲子園の規則では、３４歳以下は３回まで、９０分で打ち切りにしている。

これだと、打順が回らない、出場しないまま試合終了も考えら得る。

多くのOBに出場してもらうためのルールにしている事からご理解もらいた

い。

・試合時間に関係なく７回までは必ず行う規則はどうか？

１日４試合を行わなければならない。

夏であれば日が長いので多少遅くなってもいいが、７回戦といえ１試合で２時間や３時間を要することも考えられる。

 運営上も考慮して理解してもらいたい。

各校異論ないため、これまでの試合規則で継続。

⑬⑭

　次年度の背番号義務化は撤廃とする。



①ボールパークの会員が増えるよう、球場前に新規会員の受付窓口を設置してはどうですか？

②ユニホーム、帽子などは原則揃えた方が良いと考える。

　＊母校との関連性も鑑み、現行のユニホームと揃える等

③500歳野球と同様に50歳以上の大会もやれれば、もっと楽しめるのではない

かと思う。50歳以上のピッチャーは、18.44メートルはきついと思う。甲子園

大会には関係なく、野球好きな高齢者が高校別に集まって対戦する大会も面白

そうである。この大会がきっかけで秋田県支部に加盟する高校も出てくること

を期待して。

④春～秋のシーズンは、他の大会等と重なるのはしょうがないことと思います。

　その中で最も参加者が集まれる時期に開催するべきと考えます。

②ユニフォームについては、今年取材したメディア側からも「草野球みたい・・」との意見があった。

　また写真掲載の際、写真だけではどの高校かわからないという事もあった。

　大会参加にあたり、ユニフォームの統一は母校の名前を背負って戦う以上、経費の負担にならない範囲で帽子や上だけなど何らかを揃えるなどしてほしい。

　大会事務局としては、あくまで推奨という形にしていく。

　各校異論無く、推奨とする。

③今後の検討課題とする。

**議決事項**

**１　開催日について**

**開催日については、次年度は８月開催とする。**

**抽選日は例年に合わせ開催日の概ね２ヶ月前とする。**

**２　抽選会後の懇親会について**

**抽選会については、抽選のみとし懇親会は開催しない。**

**３　試合進行について**

**試合進行については、今年同様に移動や拘束を考慮し、１日２試合となるチームはあるが、今年と同様な組合せと進行とする。**

**４　新たなご提案について**

**優勝校への支援金として、各校一律２０，０００円の負担とする。**

**大会終了後の９月頃にでも壮行会等を開催し渡せれば。**

**５　規則変更について**

**（１）試合規則の出場者不足の取扱いについて、甲子園予選時は試合こそ開始するが、出場者不足の高校は結果に関係なく敗退とする。**

**（２）背番号の義務化は撤廃とする。**

**（３）上記以外で新たに変更や追加はなし。**

**６　本事業へのご意見**

**ユニフォームの統一について大会事務局として推奨する。**

**母校の名前を背負う以上、何らかを揃えるなど努力してほしい。**

**７　その他**

**（１）次年度の加盟に向けて、本日出席している横手高校OB会の他、明桜**

**高校にOB会についても加盟に向けた動きが出ている。**

**（２）甲子園出場にあたり、単独校か選抜の選択かは、可能な限り早く報告してもらえると今後の協議が早くなるのでご協力をお願いしたい。**

